

No. 72

12月定例会

令和5年2月20日発行

やまなし

# 市議会

だより

## 目次

定例会の概要	2~3
市長所信表明	4
議案等審議結果	5
代表質問	6~8
一般質問	9~11
常任委員会行政視察	11~12
委員会報告	13~15
議会活動日誌・編集後記	16

歳入歳出予算にそれぞれ7億4,716万7,000円を追加し、総額245億1,759万3,000円とする一般会計補正予算など28案件を可決しました。

令和5年 山梨市二十歳のつどい



# 12月 定例会 の概要

市長から提案された条例改正、令和4年度一般会計補正予算などの審議を行いました。

## 議案第73号

### 山梨市個人情報保護法施行条例について

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、令和5年4月1日から地方公共団体も同法の規定により個人情報を取り扱うことになるため、山梨市個人情報保護条例及び山梨市特定個人情報保護条例を廃止し、新たに法の施行に必要な事項を定める条例を制定しようとするものです。

## 議案第75号

### 山梨市情報公開条例の全部を改正する条例について

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、個人情報の開示については法の規定によることとなるため、情報公開条例における行政文書の開示についても、法の規定との整合性を図る必要があることなどから、条例の全部を改正しようとするものです。

## 議案第76号

### 山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について

成果重視の経営型組織を目指すとともに、新たな行政課題や住民の多様なニーズに即応した施策を総合的かつ機動的に展開できる組織とするため、条例の一部を改正しようとするものです。

## 議案第78号

### 山梨市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例について

地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い、山梨市職員の定年引き上げ、管理監督職の勤務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制の導入など、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するとともに、再任用制度の廃止に伴い、山梨市職員の再任用に関する条例を廃止しようとするものです。

## 議案第79号及び議案第80号

### 山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について

第79号においては、国家公務員法及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴い、60歳を超える職員の給与の取り扱いに関する特例を設けるなど、所要の改正を行うため、条例の一部を改正しようとするものです。

第80号においては、人事院の勧告及び山梨県人事委員会の勧告に鑑み、職員の給与の一部及び勤勉手当を勧告と同様に改正するため、条例の一部を改正しようとするものです。

## 議案第83号

### 山梨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

消防庁長官通知により、消防団員の年額報酬及び出勤報酬など、処遇の改善に向けた取り組み等べき事項等が示されたことに鑑み、消防団員の処遇改善を図るため、条例の一部を改正しようとするものです。

## 議案第85号

令和4年度山梨市一般会計補正予算(第7号)

歳入歳出予算にそれぞれ5億9907万4000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ243億6950万円にするものです。内容は、職員給与費の追加や電気料を中心とした価格の高騰に伴う施設管理費等の追加、及び各事業の進捗状況を踏まえた補正予算です。職員給与費としては、人事院勧告等を踏まえた若年層の給与費の引き上げと勤勉手当支給月の引き上げに伴う874万円余の追加、マイナン・バーカード普及促進強化のための職員手当として843万円の追加、公共インフラの整備等については、損傷が著しい市道の維持経費の追加2209万円、橋梁長寿命化及び耐震化事業の追加1850万円、通学路安全対策など道路建設改良費の追加2615万円余、新型コロナウイルス感染症対策等については、今後、流行が懸念される季節性インフルエンザの高齢者へのワクチン接種や、その他の予防接種費として772万円余の追加、電気料金などの急激な引き上げに伴う公共施設の維持管理経費不足の対応として4573万円余の追加、ICTを活用した教育環境高度化推進事業104万円余の追加、つじ幼稚園土地購入費1416万円の追加、川浦口留番所番屋改修事業412万円余の追加、西保堰管理用道路舗装工事120万円の追加、乾徳山登山客駐車場整備事業300万円の追加、定住促進対策事業150万円の追加などが主なものです。また、本市へのふるさと納税寄附に関しては、寄附額の伸びと合わせ、関係経費5億5000万円を追加し、光明保育園舎建築に対する補助金事業、小原東東後屋敷線(第2期)道路改良事業、庁内情報化推進事業については、事業の進捗と執行状況等を踏まえ、予算の減額を行うこととしています。繰越明許費の補正については、道路建設改良事業の一部追加と、橋梁長寿命化及び耐震化事業の一部について設定し、債務負担行為については、公の施設の指定管理者の選定を行った「夢わいく山梨」と2つの「道の駅」及び「彩甲斐公園」に関する指定管理料について設定を行うものです。

## 議案第95号及び議案第96号

指定管理者の指定について

令和5年度から令和9年度までの5年間で指定期間とする指定管理者の候補者として、「山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター」は、現在の指定管理者である山梨市商工会を、山梨市三富交流促進センター「道の駅みとみ」、山梨市花かげの郷まきおか「道の駅」及び山梨市花かげの郷まきおか「彩甲斐公園」は、現在の指定管理者である有限会社みとみをそれぞれ選定したため、山梨市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第5条第1項の規定に基づき、議会の議決を求めます。

## 議案第97号

甲府市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

やまなし県央連携中枢都市圏の形成に係る連携協約を甲府市と締結することに關する協議について、地方自治法第252条の2第3項の規定に基づき、議会の議決を求めます。

## 議案第98号

山梨市公共施設一括LED化事業 事業契約について

山梨市公共施設一括LED化事業の契約を締結するため、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定により、議会の議決を求めます。

## 議案第99号

令和4年度山梨市一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億4809万3000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ245億1759万3000円にするものです。内容は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業の市単独自の追加7728万円余、全ての妊娠・子育て家庭が安心して出産・子育てできるように、一貫した「伴走型相談支援」を推進するための出産・子育て応援交付金事業の追加2644万円余などが主なものです。



# 高木市長の所信表明（12月定例会）

## おもな事業の報告

### ●来年度の組織・機構について

市の組織・機構は、急速な社会経済の変化に伴う市民ニーズの多様化に対応するとともに、様々な行政課題に対して迅速に対応し、総合的かつ機動的に展開できる組織とすることが常に求められています。このため、国の動向に対応し、市民が利用しやすい市役所とするための組織・機構を見直し、来年4月1日から新しい形での市政運営をスタートします。具体的には、政策推進と自治体DX推進を強化し、特に国が進めているデジタル化社会に対応するため、新たに「総合政策課」を新設します。また、それに伴い、現在の政策秘書課は、市長公室としての秘書担当と、シティープロモーションを行う新たな広聴広報担当からなる「秘書課」に改称し、財政課の情報システム担当が総合政策課に異動します。公営事業として行っている上水道、下水道事業につきましても、経営コストの削減、経営基盤の強化を図るため、下水道課と水道課を統合し、「上下水道課」として新設します。その他、管財課と防災危機管理課につきましても、課内の担当を見直すことで更なる組織強化を図っていきます。なお、相談窓口の一本化や相談者に寄り添った相談体制の在り方につきましても、重層的支援事業を取り入れた検討の中で、令和6年度までには組織・機構を含めた新たな体制づくりを構築します。

### ●本市独自支援策「山梨市物価高騰対策支援金」給付事業について

本市では、住民税非課税世帯等に対する「緊急

支援給付金」の対象外世帯1万1000余に対して、本市独自の支援策として、1世帯当たり3万円の支援金を給付することとし、準備を進めています。総事業費は3億3300万円余であり、財源は地方創生臨時交付金と令和3年度決算で生じた繰越金の一部を充て実施します。非課税世帯等への緊急支援給付金が12月にプッシュ式で交付通知された後の1月中旬には、対象者に通知する予定です。このことにより、長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響と物価高騰等に直面する全市民の生活を幅広く支援していきます。

### ●やまなし県央連携中枢都市圏の形成に向けた協約締結について

甲府市を中心に本市を含む9市1町で協議を進めている「やまなし県央連携中枢都市圏」の形成につきましても、去る7月26日、甲府市長による「連携中枢都市宣言」が行われ、当該ビジョンの策定へ向けた取り組みが開始されました。今後は、年明けの2月に地方自治法に基づく「連携協約」の締結を甲府市と9市町が個々に行い、「連携中枢都市圏ビジョン」が、3月までに甲府市より策定・公表される予定です。なお、連携協約の締結にあたり、協約内容等につきましても、予め議会の議決を経る必要があることから、今定例会へ本議案を上程しています。

### ●旧市役所跡地の活用について

旧市役所跡地の活用に係る検討状況につきましては、跡地活用検討委員会から中間報

告書が9月に提出され、10月には、検討委員会において先進地の視察が行われました。この視察は、甲府市、笛吹市及び南部町において近年整備された3か所の広場であり、中間報告書にある一定の方向性を示すための参考として掲げている「多目的な利用をイメージした広場」、「臨時的な活用を併せ持つ駐車スペース」、「広場部分と連動した簡易施設」の条件が備わっているとあります。去る11月25日には、視察内容を踏まえ、4回目の会議が開催され、「中・長期にわたる活用」と併せ、最終報告に向けた検討が行われています。今後は、できるだけ早期に最終報告書を頂き、具体的な活用策を決定したいと考えています。

### ●日本カーボン株式会社山梨工場跡地の買い上げについて

本年9月定例会の代表質問において、2名の議員から「日本カーボン株式会社の跡地に関して、今後、本市にとって重要な場所であることから、市が買い上げるべきではないか」との質問を頂き、前向きに検討する旨の答弁を行いました。この度、山梨市商工会、公益社団法人山梨法人会、山梨市駅南地域まちづくりの会、及び区長会から「市の玄関口に相応しい土地活用ができるよう市において購入し、市の事業として取り組んでいただきたい」などを含む要望書が本市に提出されました。これを受け、本市としては、今後50年、100年の計に資する土地活用を検討する上で、地権者への丁寧な説明と、ご理解を得た上では、新年度予算を計上し、土地購入を進めていきたいと考えています。

# 令和4年12月定例会議案等審議結果

12月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対 棄：棄権）

議案 番号	議案 件名	議員名														審 議 結 果		
		村 田 浩	宮 川 真 有	遠 山 雄 二	萩 原 弥 香	深 沢 敏 彦	糠 信 平	藤 巻 豊 彦	星 野 洋	古 屋 弘 和	三 枝 正 文	武 井 寿 幸	土 屋 裕 紀	矢 崎 和 也	小 野 鈴 枝		飯 島 力 男	岩 崎 友 江
第72号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度山梨市一般会計補正予算（第6号））	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第73号	山梨市個人情報保護法施行条例について	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第74号	山梨市情報公開・個人情報保護審査会条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第75号	山梨市情報公開条例の全部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第76号	山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第77号	公益的法人等への山梨市職員の派遣等に関する条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第78号	山梨市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等の条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第79号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第80号	山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第81号	山梨市交通・火災災害共済条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第82号	山梨市立牧丘病院設置及び管理条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第83号	山梨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第84号	山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第85号	令和4年度山梨市一般会計補正予算（第7号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第86号	令和4年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第87号	令和4年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第88号	令和4年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第89号	令和4年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第90号	令和4年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第91号	令和4年度山梨市水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第92号	令和4年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第93号	令和4年度山梨市下水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第94号	字の区域の変更について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第95号	山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第96号	山梨市三富交流促進センター「道の駅みとみ」、山梨市花かげの郷まきおか「道の駅」及び山梨市花かげの郷まきおか「彩甲斐公園」指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第97号	甲府市とのやまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	賛	賛	賛	賛	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第98号	山梨市公共施設一括LED化事業 事業契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第99号	令和4年度山梨市一般会計補正予算（第8号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決





**問** 令和5年度の経済動向等を踏まえた予算の考え方について

①本市の市税収入や地方交付税、その他の一般財源をどの様に見込んでいるのか。

②新型コロナウイルス接種が定期接種扱いとなった場合の接種体制、及び自己負担が発生した場合の公費負担の考え方について。

③コロナ禍以前の予算と比較して、補正予算の回数増加や、予算規模が非常に大きくなっているが、今後も新型コロナウイルスへの対策を講じる上で、この状況をどの様に考えているのか。

市長 高木晴雄

**答** ①美体経済状況や課税客体を総合的に勘案し、今年度、

市税全体では微増、普通交付税は国の補正予算における交付税総額

に伴い増額となり、その他の一般財源の内、地方消費税交付金も国内経済の消費喚起に伴い増額になると見込んでいる。

②現在の特例措置は時限措置である事から、今後の国の考え方を注視して接種体制を整えるが、執行体制は予備費を活用しながらの対応が予測される。

③ここ数年の予算の在り方は非常に特異的であるが、予測できないコロナ禍への対応や、国の要請に迅速に対応するため、一定額の予備費を計上していきたい。

**問** 山梨市地域公共交通計画について

①本計画を基にいつから何が変わるのか。

②デマンド交通が検討されるとの事だが、どのような特徴となるのか。

③本計画の目標設定が低いと感じるが、市の見解を伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** ①市民バス西沢溪谷線を市内の幹線として維持し、各地域においては、デマンド交通の導入と幹線への乗り継ぎによる市内中心部へのアクセス性を向上させ

る路線再編を考えている。今後、パブリックコメントを経て、令和5年度から実証運行に向けた検討を行い、令和7年度の本格運行を目指していく。

②朝夕の通勤・通学時間帯は予約せずに利用可能な定時路線運航とし、日中は通院・買い物等の用途に合わせ、必要とする時間に目的地までの移動を可能にする運行を基本として、AIデマンドを導入した予約運行を考えている。

③目標は、いずれも達成すべき現実的な値としている。事業を着実に進めることで、総合的な成果として持続可能な公共交通が実現されるものと考えており、毎年、実施事業の評価・改善を行っている。

**問** 市道小原東・東後屋敷線、及び東山梨駅跨線橋と駅周辺整備について

①本市道の工事完了に向けたこれまでの取り組みと、今後の対応と完了への進め方について。

②本市道と連結する甲州市分の整備状況について。

③跨線橋整備事業と東山梨駅周辺整備のこれまでの経緯、及び進捗状況について。

市長 高木晴雄

**答** ①現在の進捗率は約89%であり、これまでに34名の地権

者・権利者と契約し15件の工事が完了しているが、一部の地権者との用地交渉が難航している。今後も早期完了に向け努力していく。

②甲州市では現在用地買収を進めており、来年度、用地買収と併せて一部工事に着手する予定と伺っている。

③これまでJRや地域住民と協議を重ね、今年度、東山梨駅周辺整備基本構想を策定した。今後はこの基本構想を基に意見・要望等を伺いながら、施設レイアウトや道路形態等を固めていく。

＜その他の質問＞

○やまなし県央連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結について

○移住・定住の取り組みと地域の活性化について

○東京オリパラホストタウンとしての取り組みと今後の方針について

○本市のウクライナ支援について

○市税等の滞納整理への対応について

○ウイズコロナにおける本市の文化・芸術の推進について



▲市道小原東東後屋敷線



**問** 機構改革による新たな組織体制について

市役所組織を「市民ニーズの多様化に対応し、様々な行政課題に対して迅速な対応と機動的な組織づくり」を行うために、常に組織機構を見直していく考えであるが、人口減少が進む本市にあっては、人口が少なくなっても基礎的自治体として維持し、市民生活を守り、多様化する市民の要求に寄り添っていくことが市役所に求められる体制だと強く考える。

①新設する総合政策課はどのような目的で設置するのか。  
 ②防災危機管理課の担当細分化によりどのような組織強化を図るのか。  
 ③水道課と下水道課を統合した上下水道課の人員体制や事業展開

はどのようになるのか。

市長 高木晴雄

**答** 政策決定から事務事業の進行管理と各課連携調整体制の整備を総合的に所掌し、施策立案等の企画力を持つ目的で設置する。

②業務が年々細分化され、多方面にわたる対応が必要になってきたことから、防災危機管理担当と消防担当に業務を分け体制整備と人員強化を図る。

③新設する上下水道課は、統合に伴う人員配置の変更は行わず、既存の事業を維持しつつ、経営基盤強化を含めた公営事業経営の在り方を検討していく。

**問** 令和5年度の予算編成方針について

国の第2次補正予算は、その取り組みのほとんどが来年度の各地方公共団体の当初予算にも関係することとなり、国の動向で、来年度の当初予算編成において大きく左右されるのではないかと、大変危惧している。コロナ禍とどのように向き合っていくのか、非常に難しい判断が求められている状況の中、来年度予算の編成方針につ

いて、以下2点伺う。

①継続的に実施しているアザレアタウン整備事業や山梨市駅南地域整備などの取り組みに関し、どのようなメリハリを持って進めていくのか。

②来年度予算に関する考え方について。

市長 高木晴雄

**答** 準備委員会と連携し、地元との合意形成や事業計画の完成、更には街路事業、及び用途地域内の都市計画変更を進めていく。山梨市駅南地域整備は、都市構造再編集中支援事業を進め、まちづくりを推進していく。

②徹底した感染防止対策を講じた上で、平時の経済活動を取り戻す行財政運営にシフトし、これまで見送ってきた市民参加型事業についても予算措置していく。

**問** 消防団員の処遇改善について

消防団員数の減少により、団員一人ひとりの役割が大きくなってきている現状において、消防団員の処遇改善は、団員の士気向上に繋がり、消防団活動に対する家族の理解を得るために大変重要であると考えます。

①条例改正の具体的な内容について。  
 ②消防团组织への活動支援内容

について。

市長 高木晴雄

**答** 「団員の資格要件の追加」、「団員個人の年額報酬の引き上げ」、「団員の出勤報酬の創設」の3点を条例改正することにより、処遇の改善を行う。

②本団、各分団、各部における活動しやすい環境の改善、及び運営に必要な経費を適正に支給するため、運営状況などを精査する中で支援を行っていく。

〈その他の質問〉

○日本カーボンプラステック株式会社山梨工場跡地の市による買い上げについて

○ふるさと納税返礼品の品質管理について

○農業用資機材及び加温用燃料などの価格高騰対策について

○米国産桃の輸入解禁要請と令和5年度桃サミットについて

○本市の道路インフラ、市道橋梁の耐震化と長寿命化事業について





**問** 新型コロナウイルス感染症対応 応地方創生臨時交付金について

①当該交付金を活用した令和2年度の事業（合計34事業）の内、評価結果の公表を5事業とした理由について。  
②外部評価はどのような方々によるものか。

市長 高木晴雄

**答** ①外部評価委員からの具体的な評価が得られるよう、感染防止、財政支援、消費拡大の分類に当てはまり、事業経費が大きな事業から優先して選択した。  
②令和2年度当該事業に係る評価委員には、大学准教授や本市行財政改革諮問会議委員、元代表監査委員を委嘱している。

**問** ふるさと納税及び企業版ふるさと納税について

①現時点の寄附金額の状況について。  
②返礼品拡大への取り組みスタンスについて。  
③企業版ふるさと納税の状況について。

市長 高木晴雄

**答** ①本年11月末時点で、寄附受付件数14万8000件、寄附金額19億円余であり、昨年同時期に比べ20%程伸びている。

②本市の返礼品の主軸は果物であるが、富士吉田市との連携基本協定に則り、共通返礼品を取り扱う事業者を増やしている。また、返礼品の事業者登録希望者と、市内での加工食品開発等の協議も進めている。

③11月末時点で、2社の企業から総額110万円の寄附を頂いた。更に、本市の地方創生の取り組みに賛同頂ける企業から100万円の寄附申し出を頂いている。

**問** アザレアタウンの道路整備について

①都市計画道路「北中学校東通り」

り線」と重点地区内の道路の整備計画について。

②重点地区を斜めに通っている「北中学校東通り線」は、アザレアタウン道路整備の障害にならないか。

都市計画課長 古屋 亨

**答** ①「北中学校東通り線」は、アザレアタウン重点地区の骨格となる路線であり、平成5年に現在の幅員16mに計画変更している。重点地区内の道路は、土地区画整理事業の区画道路で、地域内の生活道路の位置付けとなり、基本幅員は6m以上として準備委員会が策定する事業プランの中で定めていく。

②現在の道路基準に沿って安全性の確保及び交通の円滑化を図るため、交差点形状を改善する変更を予定している。また、重点地区内の道路整備についても、都市計画道路との交差などに十分留意し、重点地区内の土地利用に合わせた道路整備となるよう、県とも協議し検討を行っている。

**問** 山梨市教育支援センター「With」について

①本市の不登校児童生徒の実態と、「With」を利用している児童生徒の変化について。  
②定員15名をオーバーした場合の支援体制について。

③他市町村からの受け入れ事例の有無と、今後、そのような事例が発生した場合の対処方法について。

教育長 嶋崎 修

**答** ①11月末現在、本市の不登校児童生徒数は約50名である。本年5月に開所した「With」では、不登校児童生徒を受け入れる適応指導教室として、経験豊富な支援員がそれぞれの状況に合わせた丁寧な対応を行っており、1名の利用生徒が学校に復帰することができた。現在、学校と併用している児童生徒は6名おり、不登校対策事業としての成果が徐々に表れてきている。

②支援員数等の支援体制及び運営場所の確保について検討していく。

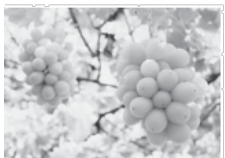
③これまでに事例は無いが、今後、他市町村からの要望を受けた際は、県や関係市町村と具体的な運営体制及び費用負担について協議していく。

＜その他の質問＞

○笛吹川フルーツ公園の指定管理について

○地域医療と訪問診療について

○市立図書館の取組状況と今後の方向性について





## 一般質問



萩原弥香 議員

公明党

**問** 子育て世代を呼ぶまちづくりの構想について

宮崎市が実施している中心市街地活性化策は、課題を問題視し、人を呼ぶまちづくりを市民目線でみんなで育んでいく事例として、大変参考になるものと考えます。また、県材・市材を生かし、森林環境教育の拠点、そして子育て世代の交流広場となる「木育」主体の「おもちゃ美術館」についても、子育て世代を呼ぶまちづくり構想の選択肢の一つに加えていただきたいと再度提案し、以下3点伺う。

**答**

①令和2年度に「創業支援等事業計画」を作成し、地域と連携する中で創業支援の取り組みを進めている。また、公益財

市長 高木晴雄

②令和2年度に「創業支援等事業計画」を作成し、地域と連携する中で創業支援の取り組みを進めている。また、公益財



団法人やまなし産業支援機構による企業家養成セミナーを年1回実施するなど、多くの支援体制を構築しており、前年度は18名が活用し、その内8名が創業を開始した。

②HPを通じて、これまで多くの方々に空き家バンク制度を利用いただいております。県外の子育て世代の移住希望者には、ふるさと回帰支援センター主催の「ふるさと回帰フェア」に毎年参加し、本市のPRと個別相談を実施している。

③面積の8割以上を森林が占める本市においては、木に親しみ、木と共に生きていく「木育」は、まさに本市の「郷土教育」にも通じるものと考えており、「ウッドスタート宣言」からの「おもちゃ美術館」についても、木育理念を通じた地域としての子育て世帯を呼び込むまちづくりの在り方の一つとして、まちづくりの方向性の候補に入れ、検討・研究を進めていく。

### 〈その他の質問〉

○妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援について

○新型コロナウイルスワクチン接種体制等について



宮川真有 議員

新翔会

**問** 乙女鉱山跡地の土地使用許可更新について

県より平成30年から「活用」することとで借りている牧丘の乙女鉱山跡地については、今年度でその使用許可期限を迎えるが、具体的な活用は未だされず、盗掘されているのではないかとという箇所も見受けられ、過日の新聞にも記事が掲載された。このような現状について、活用や保全の観点から、宝飾関連NPO法人と共に市長に2回面会し、要望と課題を伝え、また市の担当課と入山も共にした旨も伺っている。全国的に見ても貴重な産業遺産である乙女鉱山跡地について、今後どのようにしていくのか、以下4点伺う。

①どのような活用を目指して県から借りたのか。

②借りた後、どのような話し合いが庁内で行われたのか。

③更新を行わないことをどのように判断したのか。

**答**

①乙女湖周辺地域の新たな観光資源として、産業遺産である乙女鉱山跡地を保護する活動と自然体験学習の場として活用していくことを想定し、更に産業・観光・教育面での成果を期待する中で、土地使用許可を受けた。

②平成29年度から乙女湖周辺活用庁内検討委員会や庁外関係者を含めた検討会において、現地視察を含め、活用策についての検討を数回実施し、費用対効果や継続的な運営の可否、安全性への課題などについて検討した。

③閉山後40年以上管理が不十分であったこと、盗掘等の不法侵入や台風・大雨等による土砂崩れ、更には冬場の林道閉鎖に伴い、現地の荒廃が進み大変危険な状態にあることなど、市単独での管理活用は難しいと判断し、関係機関との連携を図り進める方向へと方針転換を行った。

④県や関係機関と協同する中で、本市に位置する県有財産の維持管理や保護活動などを進めたい。



▲乙女鉱山跡地



鎌信 平 議員  
日本共産党

**問**

米軍空中給油問題について  
本年3月、山梨県上空で米軍が空中給油を行った事実を国は初めて認めたが、訓練では無いため、ルールは守られているとの答弁であった。

米軍空中給油に対する市長の考えを伺いたい。  
市長 高木晴雄

**答**

訓練なのか、運用上の必要に基づくものなのかに関わらず、市民の安全・安心に大きな影響を及ぼす絶対にあつてはならない許せない行為であると捉えている。安全対策の充実強化が図られるよう、改めて市長会を通じて国に求めていく。

**問**

補聴器購入助成について  
健康寿命の延伸、医療費・介護料の抑制の観点からも聞こえの問題を解決することは極めて重要だと思いが、補聴器購入助成制度について、現在の検討状況を伺いたい。

**答**

市長 高木晴雄  
難聴は、認知症、うつ病、引きこもり等の心配もあることから、補聴器購入費の助成は、これらの予防に繋がり、住民福祉の増進に寄与するものと考えられるため、実施に向け、前向きに検討している。

**問**

使用済み紙おむつの園での処分について  
過日、各種団体からの要望書を持って市に対して申し入れを行ったが、その中に女性団体から、使用済み紙おむつの園での廃棄の要望が出されていた。

使用済み紙おむつの園での処分について、その後の検討状況を伺いたい。  
子育て支援課長 古屋真里子

**答**

現在、保護者や保育士から要望等は寄せられていないが、導入した場合の費用等のシミュレーションから、汚物の梱包、園での保管方法、おむつの収集運搬処理費用、それに伴う保護者費用負担の徴収の是非、また県内他市町村の導入状況等も考慮しながら総合的に集約し、事業導入に向け、今後前向きに検討していく。

＜その他の質問＞

- 水道料金について
- 給食費無償化について



遠山雄二 議員  
新翔会

**問**

地域福祉の担い手である民生委員の環境整備について

全国的に民生委員の担い手不足は深刻化しているため、地域で貢献される区長、民生委員、その他役員など積極的に市の広報誌に活動を紹介するなどの対応も必要である。

**答**

民生委員の協力員制度を導入して、市内の委員OB及び福祉関連などの学生の協力を得て、幅広い層で業務の効率化を図り、活動などを広報誌等へ掲載するなど、行政側の手厚いサポート体制にて進めてはいかかがか、市の考えを伺いたい。  
市長 高木晴雄  
今後は広報誌ほか各種媒体を通じて、民生委員活動への理解を深める情報配信に努めるとともに、協力員制度の先進事例等を収集し、サポート体制の環境整備を研究していく。

**問**

山梨と埼玉を結ぶ雁坂トンネル自転車通行の実現に向けて  
今回、雁坂トンネル開通以来初となるトンネル脇の避難坑を開放して、自転車走路の試験走行が行われた。

①山梨と埼玉を結ぶ雁坂トンネル自転車通行の実現に向けて、本市の考え方を伺いたい。

②県が取り組むサイクルツーリズムに向けた市の考えを伺いたい。  
観光課長 土屋公彦

**答**

①通行が可能となった場合、話題性も高く、埼玉県だけでなく県内外をはじめ全国のサイクリストの誘客が見込まれるなど、地域活性化が期待されるため、本市では関係各所と連携を図る中で、雁坂トンネル避難坑の自転車通行について研究していく。

②より魅力的なサイクルイベントとなるよう既存イベントの研究を進めるほか、新たなイベントの創出や環境整備について、県や近隣市町村と連携する中で、サイクルシティに向けた取り組みを積極的に進めていきたい。





## 一般質問



武井寿幸 議員

新翔会

**問** 旧山梨市役所跡地に子育て支援施設の設置について

旧山梨市役所跡地への子育て支援センターの設置について、市の考えを伺いたい。

市長 高木晴雄

**答** 住民アンケートの結果において、子育て支援の分野は、「子どもたちが自由に走り回れる広場」、「災害対応を想定した柔軟な活用ができる広場」といったものも含まれている。今後は検討委員会の報告書の内容を最大限に生かすとともに、山梨市駅南地域やアザレアタウンの開発事業などの周辺開発計画と連携した土地活用を行い、本市の活性化に繋げていく。

**問** 世界農業遺産認定後のこれからについて

認定された峡東地域の果樹農業システムを今後どのように生かしていくのか。

市長 高木晴雄

**答** 伝統的な果樹農業システムの保全はもとより、峡東地域の魅力を発信するため、行政や関係者のみではなく、生産者、観光など地域振興に関わる団体、事業者、教育関係者などと連携し、活用策についてしっかりと取り組むことが重要であると考えている。今後は、世界農業遺産を活用した取り組みを農業関係に限らず、幅広い分野に広げ、地域全体の活性化に繋げていきたい。

**問** 牧丘西保地区スポーツ広場について

西保地区へのスポーツ広場の新設について伺いたい。

地域資源開発課長 平野宗則

**答** 令和3年度に西保区長会、及び旧牧丘第三小学校施設活用検討委員会より、有限会社滝本計器製作所が所有する「旧牧丘第三中学校」の土地を市が購入し、グラウンドとして活用できるように整備願うとの要望を受け、今年度、敷地確認・現地調査を行った。今後は、地域の広場や避難所などへの活用について、その可能性を踏まえて検討していく。

《その他の質問》

- 民生委員の地域社会奉仕活動への指導と助言の体制づくりについて
- 防災行政無線システムの整備について



▲活用が期待される旧牧丘第三中学校

## 総務常任委員会行政視察

視察日 令和5年2月1日(水)～3日(金)

### ① 岐阜県羽島市

羽島市役所を訪問し、「地域防災に関する取り組みについて」をテーマとして、取り組みの経緯や活動内容、今後の課題について伺いました。



▲岐阜県羽島市

### ② 三重県伊賀市

伊賀市役所を訪問し、「所有者不在空家等対策促進事業について」をテーマとして、空き家対策の取り組みや、移住・定住促進事業との連携等について伺いました。



▲三重県伊賀市

### ③ 愛知県豊川市

豊川市防災センターを訪問し、豊川市防災ドローン航空隊について、取り組みの経緯や現状、今後の課題点について伺いました。



▲愛知県豊川市防災センター

## ●建設経済常任委員会行政視察

視察日 令和5年2月8日(水)～10日(金)

### ①滋賀県湖南市

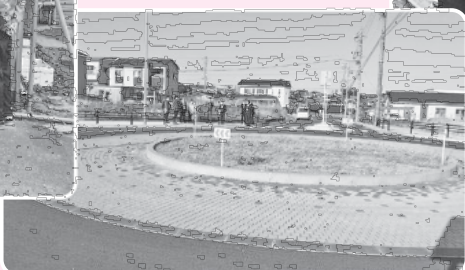
湖南市役所を訪問し、「でんぷんを利用したバイオマス発電事業について」をテーマとして、事業の経緯や内容、今後の課題について伺いました。



▲滋賀県湖南市

### ②愛知県東郷町

東郷町役場を訪問し、「東郷中央土地区画整理事業について」をテーマとして、事業の経過や内容、現状と課題について伺いました。



▲愛知県東郷町

### ③岐阜県東白川村

東白川村役場を訪問し、「東白川村 100年の森林づくり構想について」をテーマとして、構想の経緯や経過、活動内容について伺いました。



▲岐阜県東白川村

## ●教育民生常任委員会行政視察

視察日 令和5年1月25日(水)～27日(金)

### ①静岡県

県教育委員会を訪問し、「学校における業務改善プラン」をテーマとして、プラン策定の経緯や、行政と学校間の調整方法などの取り組み状況と課題について伺いました。



▲静岡県教育委員会

### ②愛知県豊橋市

豊橋市子ども若者総合相談支援センター「ココエール」を訪問し、センター設立の経緯や取り組み内容、センターの現状や課題について伺いました。



▲愛知県豊橋市子ども若者総合相談支援センター「ココエール」

### ③京都府京田辺市

京田辺市役所を訪問し、「産前・産後ヘルパー派遣事業」をテーマとして、事業の目的や活動内容、現状と課題について伺いました。



▲京都府京田辺市



# 委員会報告

## 総務常任委員会

### 付託議案

- 議案第72号 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度山梨市一般会計補正予算（第6号））関係付託部分
- 議案第73号 山梨市個人情報保護法施行条例について
- 議案第74号 山梨市個人情報公開・個人情報保護審査会条例について
- 議案第75号 山梨市情報公開条例の全部を改正する条例について
- 議案第76号 山梨市行政組織条例の一部を改正する条例について
- 議案第77号 山梨市行政組織条例の全部を改正する条例について
- 議案第78号 公益的法人等への山梨市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第79号 山梨市職員の定年等に関する条例の一部を改正する等々の条例について
- 議案第80号 山梨市職員給与条例の一部を改正する条例について
- 議案第81号 山梨市交通・火災災害共済条例の一部を改正する条例について
- 議案第82号 山梨市立牧丘病院設置及び管理条例等の一部を改正する条例について
- 議案第83号 山梨市消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第84号 山梨市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第85号 山梨市一般会計補正予算（第7号）関係付託部分
- 議案第86号 令和4年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第87号 甲府市とのやまなし県央連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について
- 議案第88号 山梨市公共施設一括LED化事業契約について
- 議案第89号 山梨市公共施設一括LED化事業契約について

### 総務常任委員会

- 飯島 力男 ○藤巻 豊彦
- 木内 健司 村田 浩
- 古屋 弘和 三枝 正文

○「議案第83号 山梨市消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部を改正する条例について」

**問** 改正後の消防団員の年額報酬と、災害及び救助時の出勤報酬額を伺いたい。

**答** 改正後の団員階級に対する報酬額は、年額2万5000円である。団員以外の階級については、団員階級の引き上げ額を基準とし、階級間のバランスを取りながら、国が示す標準額の範囲内で引き上げを行う。また、災害出勤については、1日当たり8000円を基準とし、活動時間に応じて3区分の支給単位を設けた。救助出勤については、活動時間に関係なく、1日単位で2000円を支給する。

○「議案第97号 甲府市とのやまなし県央連携中核都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議に

ついて」

**問** 連携中核都市圏形成に伴い、本市での予算措置は必要になるのか。また、今年度にはビジョンが策定されるようだが、いつ公表するのか伺いたい。

**答** 連携中核都市圏の予算については、全て連携中核都市圏の中心である甲府市に交付金が降りてくるかたちとなるため、本市として予算措置の必要はない。また、ビジョンの公表については、1月10日からパブリックコメントを行う予定であり、そこでビジョンを公表し、圏域に住んでいる方々に見ていただく予定である。



▲総務常任委員会での審査の様子

○「議案第98号 山梨市公共施設一括LED化 事業契約について」

**問** 契約における合同会社の検査体制について伺いたい。

**答** 契約書の第3章第2節において、検査、確認について明確にしており、第20条において、受注者が自ら確認をすることが、発注者は随時確認をすることになっている。第21条では、中間の確認、現場立会等についても、いつでも発注者に対応できることになっている。第22条では、受注者による完工検査ができ、自らが遂行状況について確認し、また、第23条、第24条では、市において完工の確認、適切に工事がされているか確認した上で、完成の確認をすることになっている。完成確認については、管財課の指導検査担当の協力も得ながら進めていきたい。

**問** 維持管理について、契約書内、第36条に明記されている「第三者による実施」とは何か伺

いたい。

**答** あかりメンテは維持管理業務を自らか、または構成員である5社に委託するというところで、第36条第2項では、自ら又は構成員以外に全部若しくはその主たる部分を一括して委託してはならないということになっている。基本的には、合同会社、若しくは構成員が維持管理業務を行っていくという内容である。

※現地調査として、市役所本庁舎内に設置された「キャッシュレス決済対応セミセルフレジ」の視察を行った。



▲キャッシュレス決済対応セミセルフレジの視察の様子

建設経済常任委員会

付託議案

- 議案第85号 令和4年度山梨市一般会計補正予算(第7号) 関係付託部分
- 議案第87号 令和4年度浄化槽事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第90号 令和4年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第91号 令和4年度山梨市水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第92号 令和4年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第2号)
- 議案第93号 令和4年度山梨市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第94号 字の区域の変更について
- 議案第95号 山梨市働く婦人の家及び山梨市勤労者福祉センター指定管理者の指定について
- 議案第96号 山梨市三富交流促進センター「道の駅みとみ」、山梨市花かけの郷まきおかの郷まきおか「彩甲斐公園」指定管理者の指定について

建設経済常任委員会

- ◎星野 洋 ○小野 鈴枝
- 遠山 雄二 萩原 弥香
- 武井 寿幸 矢崎 和也

※現地調査として、梨沢橋の耐震補強工事箇所の視察を行った。

○「議案第85号 令和4年度山梨市一般会計補正予算(第7号) 関係付託部分について」

**問** 歳出6款農林水産業費、1項農業費の内、畑地帯総合整備事業の受益者負担について伺いたい。

**答** 畑地帯総合整備事業には、区画整理事業と道水路整備事業があり、その内、区画整理事業は、区画整備に係る費用の6%、または10a当たり10万円を上限として、受益者に負担いただいている。道水路整備については、受益者負担をいただくことなく実施している。

**問** 歳出7款商工費、1項商工費の内、乾徳山登山客用駐車場整備事業の追加工事について、詳細を伺いたい。

**答** 整備に伴い、公園内に点在していた巨石や構造物を撤去したことにより、水分が多く土壌改良が必要な地盤であることが初



▲建設経済常任委員会での審査の様子

めて判明したことから、地盤沈下防止のため、路床入替の追加工事等を実施するものである。

**問** 歳出8款土木費、2項道路橋梁費の内、橋梁長寿命化計画の詳細、及び長寿命化事業の進捗状況について伺いたい。

**答** これまでは、平成24年度に策定した「橋の長寿命化計

画」に基づき、緊急輸送路や主要道路等に架かる橋の整備を優先して実施してきたが、近年、損傷度の高い橋梁から優先して修繕するよう国の指導があることを踏まえ、今年度、橋梁長寿命化計画の見直しを行っている。この計画の見直しに伴い、389橋が新しい長寿命化計画の対象となる予定であるが、昨年度までにその内8橋の修繕と耐震化が完了している。

**問** 工事終了から、字の区域の変更が確定するまでのスケジュールについて伺いたい。

**答** 工事終了後、区画整理の確定測量を行い、地元の換地委員会に換地計画を協議していただき、その協議に基づく換地計画の決定により、換地計画が確定されることで、字の区域を変更することができるとのこと。



▲梨沢橋耐震補強工事箇所の視察の様子



教育民生常任委員会

付託議案

- 議案第72号 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度山梨市一般会計補正予算（第6号）） 関係付託部分
- 議案第85号 令和4年度山梨市一般会計補正予算（第7号） 関係付託部分
- 議案第88号 令和4年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案第89号 令和4年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）

教育民生常任委員会

- ◎岩崎 友江 ○深沢 敏彦
- 宮川 真有 糠信 平
- 土屋 裕紀 向山 輝

○「議案第85号 令和4年度山梨市一般会計補正予算（第7号）関係付託部分について」

**問** 歳出3款民生費、1項社会福祉費の内、補装具費支給経費について、補装具費の支給経費が増加している理由について伺いたい。また、この支援費は、継続して支給を受けられる仕組みになっているのか伺いたい。

**答** 補装具は、その種類によって金額に差があり、補装具ごとに耐用年数が決まっている。今年度は、高額な支給決定が多くなったため、経費が増加した。また、耐用年数を経過した場合や、障害児の成長に合わせるなど、新たな補装具が必要となった場合には、申請により継続して支給することができる。

**問** 歳出3款民生費、2項児童福祉費の内、児童センター・学童クラブ運営経費について、学

童クラブの指導員の処遇改善について、受託者である社会福祉協議会が実施しなかった理由について伺いたい。

**答** 社会福祉協議会は、同じ施設内で児童センターと学童クラブの2つの施設を運営しているが、児童センターの職員は処遇改善の対象とならないため、格差が生じてしまうことから、学童クラブの指導員に対する処遇改善を実施しないとの説明を受けている。

**問** 歳出4款衛生費、1項保健衛生費の内、予防接種費について、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業経費から光熱水費に組み換えを行うことについて、補助事業として問題はないか伺いたい。

**答** 新型コロナウイルスワクチン接種については、会場の光熱水費が補助対象として認められており、補助金申請においても問

題ないことを確認している。

**問** 歳出10款教育費、4項幼稚園費の内、幼稚園運営経費について、公有財産購入の詳細について伺いたい。

**答** つつじ幼稚園は、これまで根津嘉一郎氏の土地を借用して運営しており、長年の懸案であった。土地を相続された方から、市で購入してほしいとの申し出があり、この話がまとまったため、今回の補正予算に計上した。土地面積は、372・63㎡である。



▲教育民生常任委員会での審査の様子

# 議会活動日誌

## 12月

- ・令和4年12月定例会（11月28日～12月21日）
- ・民生委員推薦会委員委嘱式及び推薦会（23日）

## 1月

- ・New Year Festival 2023～Happy!! 初日の出～（1日）
- ・令和5年山梨市議会新年互礼会（4日）
- ・令和5年山梨市消防出初式（8日）
- ・令和5年山梨市二十歳のつどい（8日）
- ・第34回山梨市経済団体役員新年互礼会（10日）
- ・尚志会行政視察研修（11日～13日）
- ・議会運営委員会（23日）
- ・議員全員協議会（23日）
- ・議会だより編集委員会（23日）
- ・教育民生常任委員会行政視察研修（25日～27日）
- ・民生委員・児童委員退任者への感謝状及び記念品の伝達式（25日）
- ・地域懇話会～山梨南地域～（30日）
- ・地域懇話会～牧丘・三富地域～（31日）



## 2月

- ・総務常任委員会行政視察研修（1日～3日）
- ・「第18回自然と清流・果実の里やまなし短歌大会」表彰式（4日）
- ・令和4年度山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）（6日）
- ・第38回山梨県市町村自治講演会（6日）
- ・地域懇話会～山梨北地域～（6日）
- ・建設経済常任委員会行政視察研修（8日～10日）
- ・会派代表者会議（21日）
- ・議会運営委員会（21日）
- ・議員全員協議会（21日）
- ・令和5年3月定例会（2月24日～3月24日）

### 議会を傍聴される方へのお願い

傍聴される際は、下記事項をお守りください。

- ①体温チェック、アルコール消毒、マスクを着用してご入場ください。
- ②携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードへの切り替えをお願いします。
- ③議場内での撮影・録音はご遠慮ください。
- ④体調が優れない方は、傍聴をご遠慮ください。

※山梨市議会では、感染症対策として、傍聴席の座席数を一部制限しています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



### 3月定例会開催予定

- 2月24日(金) 本会議(開会)
- 3月2日(木) 常任委員会(補正等)
- 7日(火) 本会議(補正等)
- 13日(月) 本会議(代表質問)
- 14日(火) 本会議(一般質問)
- 15日(水) 常任委員会(当初)
- 16日(木) 常任委員会(当初)
- 24日(金) 本会議(閉会)

※全日程午前10時から開会予定

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



### 編集後記

令和5年が始まり、2か月余りが過ぎようとしています。新山梨市が誕生して17年、幾多の試練を乗り越えて、現在の山梨市があります。この「議会だより」も一度リニューアルし、市民と議会を繋ぎ、一緒に山梨市を創り上げる土台となっていると思います。多くの市民の皆様、今まで以上に興味を持って読んでいただけるように前進していきます。乞うご期待ください。

古屋 弘和

### 議会だより編集委員会

- |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 |
| 長  | 長  | 長  | 長  | 長  |
| 飯島 | 岩崎 | 古屋 | 木内 | 村田 |
| 力男 | 友江 | 弘和 | 健司 | 洋  |